



2021年11月5日

各 位

会 社 名 不二ラテックス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 研二
 (コード：5199 JASDAQ)
 問合せ先 取締役執行役員管理本部長 金原 辰弥
 (TEL 03-3293-5686)

**2022年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ**

2021年5月17日に公表いたしました2022年3月期第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異

(1)第2四半期累計期間連結業績予想数値と実績値との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,770	201	191	53	41.78
今回実績(B)	4,112	425	408	213	168.33
増減額(B-A)	342	224	217	160	
増減率(%)	9.1	111.5	113.9	302.9	
(ご参考) 前期第2四半期実績	3,212	21	7	8	6.95

(2)第2四半期累計期間個別業績予想数値と実績値との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,708	179	58	45.72
今回実績(B)	4,073	415	188	148.77
増減額(B-A)	365	236	130	
増減率(%)	9.9	132.3	225.4	
(ご参考) 前期第2四半期実績	3,146	△8	△2	△2.26

(3)差異の理由

2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、主に精密機器事業が顧客の需要回復を背景に好調であり、国内・海外向けとも前第3四半期以降の急速な業況回復傾向が当第2四半期まで継続したことによります。

また、医療機器事業においても、メディカル部門は納入先企業の海外市場向けビジネスが伸長し、計画を上回って推移いたしました。

利益面では売上増加に伴う増益要因に加えて、受注増に伴う増産により生産効率の向上や、工数見直しによる原価率改善が特に精密機器事業において顕著であり、計画比で増益に寄与いたしました。

2. 2022年3月期通期業績予想数値の修正

(1)通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,600	428	387	146	115.10
今回修正予想(B)	7,850	580	540	230	181.34
増減額(B-A)	250	152	153	84	
増減率(%)	3.3	35.5	39.5	57.5	
(ご参考) 前期実績	6,850	269	226	170	134.03

(2) 通期個別業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,470	364	144	113.53
今回修正予想(B)	7,800	540	230	181.34
増減額(B-A)	330	176	86	
増減率(%)	4.4	48.4	59.7	
(ご参考) 前期実績	6,739	213	159	125.82

(3)修正の理由

通期の連結および個別業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の実績および足元の市場環境における供給制約等の動向見通しを踏まえて、2021年5月17日に公表した通期連結および個別業績予想を上記の通り修正いたしました。

※上記の予想は当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上